



## 参観いただき、ありがとうございました

16日(木)は、3学期最初の参観日でした。

今回の参観授業は、体育や図工、理科の実験など、各学年でいろいろな教科の授業を見ていただきました。参観して下さったたくさんの保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

1年生は、体育館でチャレンジマッチに挑戦しました。保護者の方にも入っていただいて一緒に活動できてとってもうれしそうでした。2年生は、図工の授業で、切った画用紙をくるくる回して何に見えるか想像をふくらませ友達にも相談してアイデアをもらいながら、作品をつくっていました。5年生の算数は、ヒントをもとに順序良く考えながら輪投げの順位などの答えを導き出すという、思考力をフルに働かせる授業でした。ほかの学年も、友達と一緒に考えたり、意欲的に実験をしたりするなど、子供たちががんばっている姿を見ていただけたのではないかと思います。これからも子供たちが主体的に活動できる授業作りに、取り組んでいきたいと思ひます。

2月は4日(火)が4~6年と太陽学級、13日(木)が1~3年生の参観・懇談です。5校時が参観授業、6校時が懇談会となっています。今年度最後の参観懇談です。お忙しいとは思ひますが、ぜひお越しください。



## 「税金」について学びました

16日の参観日に、6年生は呉法人会の松本好生さんをお招きして、「租税教室」を行いました。

税とはどんなものなのか、なぜ必要なのか、子供たちの身近な生活の中のことを例に挙げながら、分かりやすく教えていただきました。

租税教室の授業を受けて、自分たち小学生の教育費が年間87.6万円もかかっていることにびっくりした人が多かったです。また、一昨年の西日本豪雨災害の時に、災害救助にあたった自衛隊の方たちや道路等の復旧費用にも税金が使われていることも分かりました。子供たちの感想には、「税金というものは、人々の暮らしを充実させたり、安心や安全のために使われたり、人を幸せにできるものなんだということが分かった。」や「払った税金が正しく使われるよう、これからは税金に関心をもっていきたいと思った。」というものがありました。普段、言葉では知っているものの、あまり深く考えたことのなかった税金というものについて、しっかり考える機会となりました。

